

紫波西学園に行こう！

第13号

GO! WEST!



「紫あ波せトーキング」に集い、4つのテーマで交流しました。

1月11日（木）西の杜小学校で、「紫あ波せトーキング」（話し合い）が行われました。

これは、学校運営協議会委員、委員から推薦された方々や教職員が集まり、テーマについて情報交換したり解決策を探ったりする自由な話し合いです。小中一貫校紫波西学園（西の杜小学校・紫波第三中学校）で3年前から企画されましたが、その年から感染症による行動制限が続いたことで実施することができませんでした。今年度、新型コロナの感染症法上の位置づけが変更され、関係者のご理解で開催されました。その様子を簡単に紹介します。

西の杜小学校 佐藤校長先生

元日発生した能登半島地震犠牲者への哀悼の意・お見舞いの言葉を冒頭に述べ、「・・・開校1年目・2年目に企画した紫あ波せトーキングが開催できることになりました。・・・この2年間、皆様のおかげで、読み聞かせボランティア、放課後の習字教室工作教室、家庭科ミシンボランティア、冬は除雪など、快く支援を受けながら学校運営を進めることができました。・・・今日は、2年間の学校の様子を振り返りながら大まかな課題点を見出さいただき、地域としてどんな協力ができるかなどを自由に話し合ってもらえればと思います。・・・」



トーキングのお世話係“ファミリテーター”

副校長、教務主任・生徒指導主事・研究主任の先生方

トーキングでは、小・中学校から提案された4つのテーマに希望で集まり、「どのグループも話が途切れることなく、本当に盛り上がった（閉会式での紫波第三中学校角谷校長先生のお話してから）」話し合いになりました。

4つのテーマ

グループの話し合い風景)

- ①帰宅後の安心・安全（熊対応も）
- ②子どもの体力低下と肥満傾向対策
- ③ゲーム・スマホ対応
- ④スポ少・部活動の取り組みを地域で支える



子どもの体力低下・対策を考える



スポ少・部活動を支える

最後の閉会式では、講評をいただき、拍手でトーキングを終了しました。

紫波西学園学校運営協議会 畠山会長さん

「・・・3年目にしようやく実現することができました。これだけの人が集まれば、色々な考えが出てくる。この考えを、小中一貫校-コミュニティースクールに生かしていければと思います。・・・

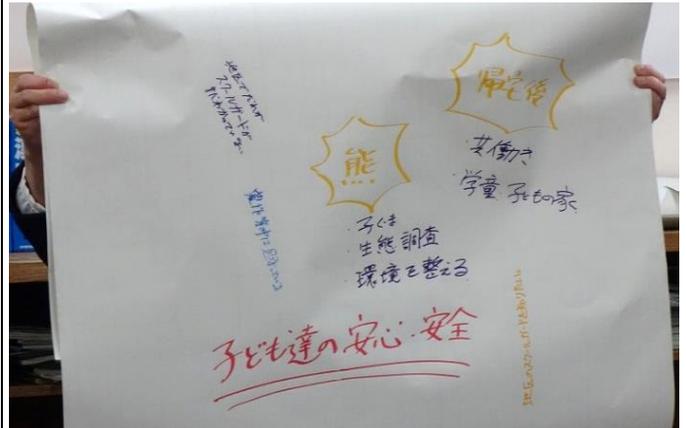
(4テーマ討議へのコメントを頂きました・・・)

西部地域の素晴らしさを知って、体験させて、将来この地域に住みたいなという子どもたちを増やし、将来の地域の活性化につながることをできればと考えますので、ぜひ、皆さんの協力をお願いしたいと思います。」

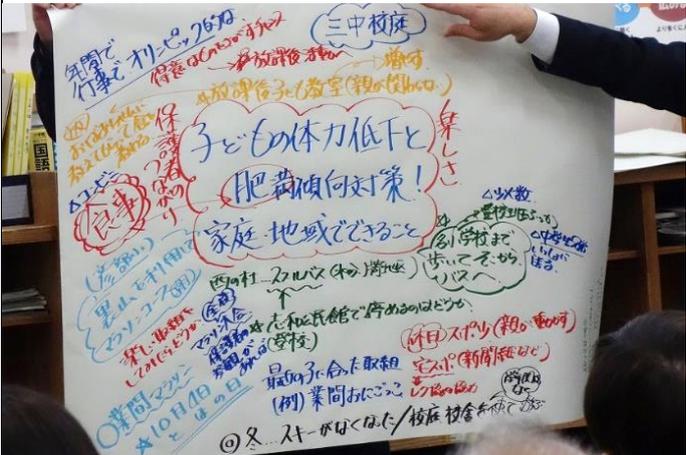
各グループからの発表の様子です。

↓ 各グループで話し合ったメモ

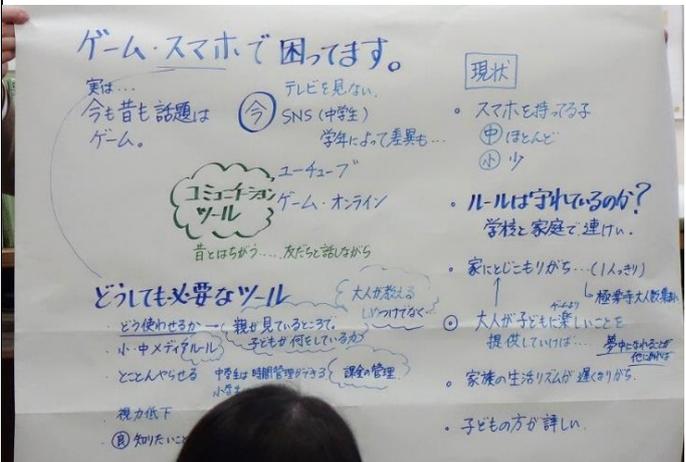
① 帰宅後の安心安全 (クマ対応も)



② 体力低下と肥満傾向対策



③ ゲーム・スマホ対応



④ スポ少・部活動を地域で支える

